



かながわ湘南西 障福ナビだより



令和 2 年 7 月 31 日 第 108 号

社会福祉法人 常成福祉会 丹沢自律生活センター総合相談室

〒259-1302 神奈川県秦野市菩提 1711-2 ☎ 0463-71-5872 Fax 0463-75-3377 E-mail:soudan@jousei.or.jp

令和 2 年度かながわ湘南西障福ナビ (湘南西部圏域地域生活ナビゲーションセンター) の活動について

令和 2 年 7 月 9 日 (木) に、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた県主催の事業に関する基本方針が改定され、不要・不急の会議・研修等については、原則、中止または延期をする対応 (一部例外あり) が今年度末まで延長されました。これに伴い、7 月 29 日から開催している、令和 2 年度第 1 回湘南西部圏域自立支援協議会【書面開催】では、上記の改定内容を踏まえた事業計画を検討いただいています。以下は、その一部です。

- 湘南西部圏域自立支援協議会
7 月：書面開催中 (開催期間 7 月 29 日 (水) ~8 月 5 日 (水))、それ以降は書面または WEB 開催する方向で検討中です。
- 相談支援ネットワーク
7 月の対面開催が不可となり再度 9 月で開催調整しましたが、今回の基本方針の改定を受けて、再び年度内の対面開催が難しくなったことから、ネットワーク委員の方々と WEB 開催への切り替えを検討中です。
- 重心・医療的ケア支援ネットワーク
例年通り、第 1 回会議の開催を 9 月で予定していますが、ネットワーク委員の方々と WEB 開催を検討中です。医療機関懇談会、事業所情報交換会、昨年度末に延期となった医療的ケア児に関する講演会は開催の目途が立っていません。
- 事例検討会
圏域内の市町協議会・部会と合同開催を予定していますが、現時点で日程が確定している地域はありません。状況によって、開催方法の再検討が必要になる可能性があります。
- 研修の共有
圏域内の市町協議会・部会が主催する研修等を相互に共有して身近な場所での研修機会を増やしてきましたが、集合研修自体が少なくなっていることと、少しでも密集を避けたい主催者側のお考えもあることから、研修の共有は行わない方向で検討しています。

新しい生活様式においても、必要な連携が十分に図られるよう、新しいことに果敢に挑戦する必要性を感じます。皆様からの事業運営に関する率直なご意見、ご要望をお待ちしています。

第 28 回神奈川県障害者自立支援協議会へ 湘南西部圏域自立支援協議会から挙げた意見等について

令和 2 年 6 月 8 日に第 28 回神奈川県障害者自立支援協議会（以下、「県協議会」という）が書面開催され、新型コロナウイルスから見えた課題について意見が集約されました。湘南西部圏域自立支援協議会から挙げた意見等（《実情と課題》、《提案》）は、以下の通りです。

湘南西部圏域内の《実情と課題》の一部



【サービス利用関連】

- 目に見えない新型コロナウイルスの怖さの理解が難しい方は、自らを守る行動の定着が難しく、感染リスクが高い状態にあり、通所先・ご家族の職場など多方面へ迷惑をかけてしまうかもしれないことをご家族が恐れている。
- ご本人・ご家族が発熱して自宅待機になった場合に受けられる支援、感染した場合の居場所と支援に十分な見通しが立たないため、ご本人、ご家族、支援者が不安を抱えている。
- どうしても支援が必要な方を受け続ける（事業継続）ため、複数の事業所を利用する方の感染媒介防止を念頭に、事業所間での警戒情報の共有をスムーズにできるようにしたいという声がある。

【短期入所関連】

- 短期入所が実質的に使えなくなったことで、緊急避難的な対応やレスパイトができなくなり、支援課題が多い方の在宅生活の継続が困難になっている。

【障害者虐待関連】

- 障害者虐待認定を受けた緊急性の高い方をご家族と分離するため、圏域内外、県立・民間問わず短期入所施設を 17 か所あつたが、どこもコロナ禍で受け入れを中止しており、1 泊 2 日で利用できた民間事業所が 2 か所のみだった。分離できず在宅生活を続けている。

課題解決に向けた《提案》の一部

コロナ禍での緊急時の短期入所サービス提供体制の整理（県立施設の役割発揮等）

上述の【障害者虐待関連】の内容とそれに基づく県協議会への《提案》は、第 2 波への備えを考える上で、大変重要な事柄です。今回報告した事例は行動障害のある方であり、平時であっても短期入所の利用は簡単ではなかったことに加え、新型コロナウイルス感染症予防のため、短期入所施設は利用者の受け入れを実質的に中止しているところが多かったことが背景にあります。湘南西部圏域自立支援協議会としては、障害者虐待事例のように特に緊急で対応すべき方の短期入所を滞りなく進めるために、県協議会後の経過も加えた事例報告書を作成し、令和 2 年度第 1 回湘南西部圏域自立支援協議会【書面開催】（令和 2 年 7 月 29 日～8 月 5 日）で配布しています。そして、県立施設の役割発揮を念頭に、緊急時の短期入所施設等の受け入れ態勢整備が必要であることを、改めて諮っています。

【あとがき】三密を避けた職場環境確保のために常時窓を開けていますが、長梅雨のせいで、いつの間にかロッカーの中がカビだらけになってしまいました。夏の暑い太陽が待ち遠しいです。